

NEWS RELEASE

会社名 株式会社ティムス
代表者名 代表取締役社長 若林 拓朗
(コード番号：4891 東証グロース市場)

日本薬学会第146年会でのSMTPに関する発表のお知らせ

株式会社ティムス（以下「当社」）は、学校法人昭和医科大学と共同で SMTP 化合物の薬理作用を解析した研究成果2件について、日本薬学会第146年会（2026年3月26日～3月29日、関西大学 千里山キャンパスにて開催）において下記のとおり発表を行う旨をお知らせいたします。

記

日本薬学会第146年会での発表概要

(1) 演 題 : トランスクリプトーム解析による糖尿病性腎症に対する SMTP-44D の新規作用メカニズムの探索

発 表 者 : 栗根 大揮^{1,2}、柴田 佳太^{1,2}、蓮見 恵司^{3,4}、野部 浩司^{1,2}

1. 昭和医科大学大学院薬学研究科
2. 昭和医科大学薬理科学研究センター
3. 東京農工大学大学院農学府
4. 株式会社ティムス

セッション名 : 一般口頭発表 (C) 生物系薬学

[27-26-am]内臓系、血液、骨、皮膚、内分泌、代謝

講演日時 : 2026年3月27日 (金) 9:30~9:42

開催会場 : 第26会場 (2501 第4学舎2号館 [5F])

講演概要 : マウス糖尿病性腎症モデルでの SMTP-44D の薬効メカニズムを、網羅的遺伝子発現解析 (トランスクリプトーム解析) により検討した結果を発表する。

講演情報 URL : <https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/pharm146/presentation/22601-10-01>

※要旨の閲覧には、日本薬学会第146年会への参加申し込みが必要です。

(2) 演 題 : 糖尿病性血管内皮機能障害に対する SMTP-44D の有効性および機序の解明

発 表 者 : 城野 詩織^{1,2}、篠内 良介^{1,2}、小濱 孝士¹、板部 洋之¹、蓮見 恵司^{3,4}、野部 浩司^{1,2}

1. 昭和医科大学大学院薬学研究科
2. 昭和医科大学薬理科学研究センター
3. 東京農工大学大学院農学府
4. 株式会社ティムス

セッション名 : 一般ポスター発表 (C) 生物系薬学

[29-62-am]内臓系、血液、骨、皮膚、内分泌、代謝 ②

講演日時 : 2026年3月29日 (日) 9:30~11:30

開催会場：第62会場（4202 第4学舎4号館 [2F]）(2)

講演概要：糖尿病性血管内皮機能障害に対する SMTP-44D の作用機序を明らかにするために、培養ヒト血管内皮細胞を用いて様々な解析を行った結果を発表する。

講演情報 URL：<https://pub.confit.atlas.jp/ja/event/pharm146/presentation/46214-23-05>

※要旨の閲覧には、日本薬学会第146年会への参加申し込みが必要です。

日本薬学会第146年会 Web サイト：

<https://pub.confit.atlas.jp/ja/event/pharm146>

【株式会社ティムスについて】

株式会社ティムスは、アンメット・メディカル・ニーズの克服を目指し、革新的な医薬品の発見と開発に注力し、研究段階から臨床段階までを手掛けるバイオ医薬品企業です。当社の研究開発品には、真菌由来の SMTPs (*Stachybotrys microspora* triprenyl phenols) と呼ばれる低分子化合物ファミリーが含まれます。リードパイプラインである TMS-007 (JX10) は、急性期脳梗塞治療薬として前期第Ⅱ相臨床試験において優れた有効性と安全性が示唆されました。その他に、治療抵抗性又は制御不能な高血圧、急性腎障害、脊髄損傷といったアンメット・メディカル・ニーズの大きい疾患に対する治療薬パイプラインを有しています。株式会社ティムスは、アカデミア等における発見を世界の医薬品市場につなげる架け橋となることを目指し、日本の主要な学術機関との確立されたパートナーシップを活用し、新たなパイプラインの探索を続けています。詳細は当社ウェブサイト (<https://www.tms-japan.co.jp>) をご覧ください。

以上

【お問合せ先】

IR に関するお問い合わせフォーム：<https://cloud.swcms.net/tms-japanPublic/ja/contact/inquiry1.html>